

平成29年度の取組内容と今後の展開(案)について

～議題～

1. 平成29年度の取組概要 (P2)

2. 河川防災情報WGとその他取組状況：検討結果報告 (P 3)
(ホットラインの構築、中小河川におけるそなえる対策の検討)
3. 水害・土砂災害に強い地域づくり：住民WG等の取組状況 (P 4～P 9)
(米原市村居田地区、長浜市虎姫地区、長浜市馬上地区、長浜市石道地区、
米原市醒井地区、長浜市川合地区、長浜市大見地区、長浜市下丹生地区、長浜市菅並地区)
4. 長浜市・米原市における地域防災力向上の取組 (P 10、P 11)
5. 湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会の法定化に向けて (P 12、P 13)

1： 平成29年度の取組概要

平成29年度の実施体制

平成28年度までの検討成績及び課題を踏まえ、平成29年度も「水害・土砂災害に強い地域づくり」を目指して、調査検討や各種WGに取り組んだ。



これまでの取組経緯：各年度のおもな検討項目

年 度	きめ細かい河川情報の提供	広域避難計画に關する検討	自主防災組織の活動強化検討	水害に強い地域づくり計画 実行委員会議・現担当者会議
H19・避難勧告等発令判断支援資料の検討	・広域的氾濫現象把握 ・避難所過不足調査			
H20・水立換算表精度向上検討 ・経験的危険箇所の危険度把握手法の検討	・避難所応援協定の検証 ・〈広域情報報伝達訓練〉 ・破堤シナリオに沿った図上訓練	・活動マニュアルの骨子検討 ・活動事例の紹介、内容検討		
H21・整備メニュー検討 ・水立関係表、分かりやすい表示指標、避難勧告等の発令判断支援の検討	・内水氾濫を考慮した災害図上訓練の実施	・自治会取組み事例の共有	・地域における浸水状況把握 ・地域の実情を踏まえた対策 ・湖北圏域 計画原案作成	
		滋賀県とNEXCO中日本による「包括的連携協定」締結		
年 度	きめ細かい河川情報の提供 <河川防災情報WG>	広域避難計画に關する検討 <地区別避難計画WG>	自主防災組織の活動強化検討 <自ら防災WG>	水害に強い地域づくり住民WG 実行委員会議(現担当者会議)
H22	第1回：経験的危険箇所 第2回：簡易量水標位置 第3回：避難判断シミュレーション 第4回：避難判断シミュレーション	第1回：大井町図上訓練 第2回：大井町防災訓練	・山本地区ワーキングショップ (土砂災害ハサードマップ)	虎姫地区WG 第1回：意見交換
				村居田地区WG 第1回：水害リスク把握 第2回：減災対策効果 第3回：現地踏査等
年 度	きめ細かい河川情報の提供 河川防災情報WG	水害に強い地域づくり住民WG 虎姫地区WG	水害に強い地域づくり住民WG 村居田地区WG	水害に強い地域づくり住民WG 桙河内地区WG
H23	第1回：検討方針協議 第2回：避難判断シミュレーション 第3回：避難判断シミュレーション 第4回：避難判断シミュレーション 第5回：計画(要素)の検討	(大井地区自治会による 避難計画検討)	第1回：取組み内容検討 第2回：避難ルート、まるまちHM、 簡易量水標等の検討 第3回：災害図上訓練 第4回：訓練を踏まえた避難ルート 第5回：計画(要素)の検討	土砂災害に強い地域づくり住民WG 虎姫地区WG 第1回：防災訓練、ワークショップ 第2回：検討方針協議 第3回：土砂災害履歴ヒアリング 第4回：訓練を踏まえた避難ルート 第5回：計画(要素)の検討
				土砂災害 住民WG 上丹生地区WG
年 度	きめ細かい河川情報の提供 河川防災情報WG	水害に強い地域づくり住民WG 虎姫地区WG	水害に強い地域づくり住民WG 村居田地区WG	土砂災害 住民WG 上丹生地区WG
H24	地区別避難判断基準検討	(大井町総合防災訓練)	第1回：成果報告会準備 第2回：成果報告会 第3回：活動とりまとめ	第1回：災害図上訓練 第2回：避難経路、避難ルート 第3回：出前講座 第4回：土砂災害履歴調査
H25	第1回：長浜市 第2回：米原市			・出前講座 ・防災マップ作成
年 度	きめ細かい河川情報の提供 河川防災情報WG	水害に強い地域づくり住民WG 虎姫地区WG	水害に強い地域づくり住民WG 村居田地区WG	土砂災害 住民WG 上丹生地区WG
H26	避難勧告等の課題整理 第1回：長浜市 第2回：米原市	・虎姫地区説明会 ・出前講座(宮部町、大井町) ・流域治水条例説明	第1回：流域治水条例説明 第2回：どこへもぐる防災意識 第3回：水害に強い地域づくり計 画に関する意見交換	・上丹生地区防災訓練 ・上丹生地区出前講座 ・上丹生地区防災マップ
H27	長浜市米川 ・水防行動マーケット作成 ・簡易水立予測ツール作成	出前講座 大井町、月ヶ瀬町、唐国町、 田町・野町、三川町	第4回・第5回 ・浸水警戒区域案、意見交換 第6回・第7回 ・避難経路、避難ルート 第8回・そなえる対策原案	・伊吹地区出前講座 ・下余吳地区出前講座
H28	・米川水位簡易予測ツール案改良 ・簡易水立予測ツールによる検討 ・雨量による避難判断指標検討 ・河川等の水位観測	・出前講座(官部町) ・水害に強い地域づくり計画 ・馬上、石道地区水害履歴調査 ・馬上、石道地区水害履歴調査、出前講座	・馬上、石道地区水害履 歴調査、出前講座 ・長浜市立塩津小学校 ・前講座 ・米原市日光寺地区 ・前講座	

2. 河川防災情報WGとその他取組状況：平成29年度検討結果報告

河川防災情報の取組状況

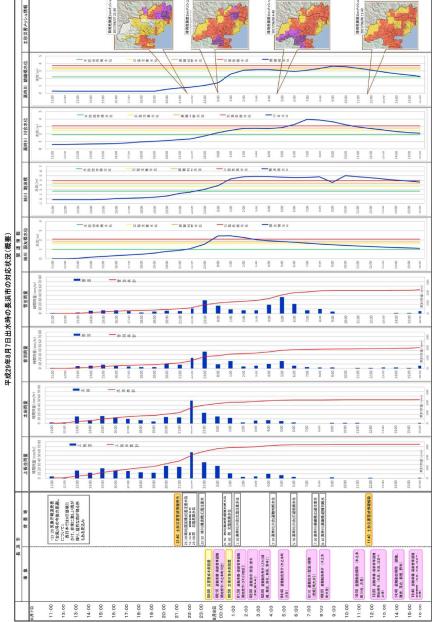
開催日	会議名	内容
H29.05.11	米原市トッセミナー	ホットラインの構築
H29.05.29	長浜市トッセミナー	ホットラインの構築
H29.09.14	第1回担当者会議	台風5号時のぶりかえり
H30.03	-	簡易量水標設置（大浦川、姫川）
H30.03	-	米川の蓄積した水位データにより予測モデル等の検証作業

台風5号のぶりかえり

平成29年8月7、8日の台風5号による豪雨において、長浜市大井町等で浸水被害が発生した。水位や雨量、市の避難情報の発表状況について当時の状況を時系列に整理し、ぶりかえりを行った。急激な水位上昇に伴い、切り通しの締切りが間に合わないなど、情報伝達等に課題を残した。

【主な整理内容】

- ・米原市、長浜市の避難情報発表状況
- ・累計雨量、観測水位状況、土砂災害メッシュ情報
- 【その後の対応】
 - ・姪川の切り通し部分の締切りを実施。（連続堤化）
 - ・ホットラインによる確実な情報伝達を徹底。
 - ・水位上昇速度の監視・情報伝達。（想定を超える場合等）



要配慮者利用施設の避難計画策定に関する取組

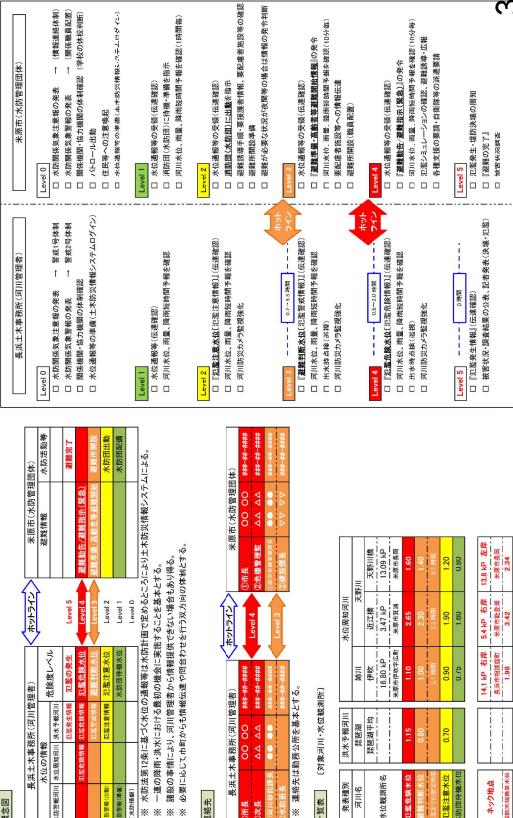
要配慮者利用施設における水害時、土砂災害時の避難確保計画策定に向けて取組を開始した。

取組の流れ	実施機関	実施年度
① 各要配慮者利用施設（社会福祉施設・医療提供施設・学校施設等）における水害・土砂災害リスクを抽出し、市に情報提供。	滋賀県 健康福祉政策課 流域治水政策室	H29年度
② 要配慮者利用施設に係る避難確保計画作成の手引き（案）【水害・土砂災害編】滋賀県版の作成と周知	滋賀県 砂防課 流域治水政策室	H30～H33年度
③ 市地域防災計画への位置づけに関する意見交換	協議会担当者会議	
④ 市地域防災計画への位置づけについて検討	各市町	
⑤ 防災会議等において市地域防災計画の見直しを実施		
⑥ 対象の要配慮者利用施設における避難確保計画の作成・避難訓練の100%実施を目指し指導		

土砂災害警戒区域の指定状況

※平成30年度土砂災害危険箇所に対する区域指定を完了予定。

地域	平成29年度12月時点指定率	残り指定箇所数
長浜土木事務所管内	383箇所 / 406箇所 → 94%	23箇所
木之本支所管内	513箇所 / 547箇所 → 94%	34箇所



3

3. 水害・土砂災害に強い地域づくり住民WG 概要

概要
湖北圏域には長浜市虎姫地区、米原市村居田地区(モデル地区)をはじめとする水害リスクの高い重点地区が多く存在する。水害リスクが高い重点地区から順次、住民と共に避難計画の検討など“そなえる対策”、浸水警戒区域を踏まえた安全な住まい方への展開など“とどめる対策”的検討を進め、水害に強い地域づくり計画の策定を進める。

■ 重点地区での取組

200年確率降雨で3m以上浸水する恐れのある区域に、家屋があるか開発の見込みがある地区を重点地区として、水害に強い地域づくりの取組を始めることを目的としている。



■ 水害・土砂災害に強い地域づくり計画策定の流れ
自助と共助をまとめた避難計画を検討する「そなえる対策」と、浸水警戒区域の指定による、地域の安全な住まい方のルールを検討する「とどめる対策」との両輪で取組を進める。

水害・土砂災害に強い地域づくり計画策定の流れ



■ 浸水警戒区域指定の目的

安全な住まい方への転換を図るために、
①3m以上浸水する恐れのある区域で、改築および新築される住宅等に避難空間(浸水しない居室等)があるか等のチェックを県が行う。
②区域内の既存住宅建替えの場合は、想定水位以上に避難空間を確保する安全な住まい方に誘導するため、その費用を一部助成支援する。もしもくは地区の特性等から避難場所整備が合理的だと判断され、盛土公園や高台などの避難場所や避難空間の整備に係る指定緊急避難場所(一時避難場所)に対する費用の一部を支援する。

背景地図：地先の安全度マップ200年確率の最大浸水深図

